

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	川崎市役所	代表者名	福田 紀彦
担当者部署	総務企画局デジタル化推進室	連絡先電話番号	044-200-0318
担当者役職	職員	担当者氏名	末原 航人
住所	210-8577 神奈川県川崎市川崎区宮本町1		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	千葉 大右
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	RPA導入の研修の実施方法のポイントや、RPAを周知する上で職員に理解してもらいやすい業務例、RPAの仕様書等で気を付けるべきことなどを具体的かつ丁寧にお教えいただいた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月3日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 職員	人数 3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	
	<ul style="list-style-type: none"> RPAを導入するのに適した業務の選定 職員がRPAを自らの業務で使用するイメージができるようになる研修の実施方法 等 	
	支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	
	・所管課への導入支援やRPAを導入する業務の選定等の参考とする。	
	アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	
	下記の内容についてご助言いただいた <ul style="list-style-type: none"> RPA導入の研修の実施方法のポイント RPAを周知する上で、職員に理解してもらいやすい業務例について RPAの仕様書等で気を付けるべきこと 等 	
	支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	
	上記の内容について、ご助言いただくことができた。	
	具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	・特になし

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・アンケートを行う事業支援ではなかったため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

